



# リプラス 縦すべり出し窓・横すべり出し窓 枠 組立て説明書

●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡しください。

## ■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

**▲注意** …組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

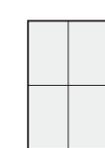
## ▲注意

- 漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
  - ・縦枠両側に張付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠の周りにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。
  - ・ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。
- 部材切断の際は、切断した面のバリ取りを行ってください。切断面でケガをするおそれがあります。

## ■組立て上のお願

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 障子の組立ては、「障子組立て説明書」をご覧ください。
- 同梱の取付け説明書および取付け部品セットは、必ず取付けされる方へお渡しください。
- 枠および障子の取付けは、「取付け説明書」をご覧ください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。

## ■部品一覧表

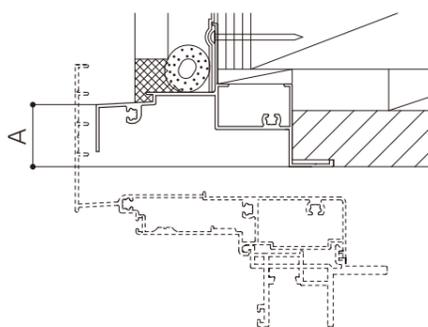
①	②	③
		
バインドタッピンねじ φ4×30	すき間隠しシール	上枠ベース材用 止水材

## ■組立て前の準備

●右図を参考にA寸法を採寸し、該当する場合は新設サッシ上枠を切断してください。切断しない場合、既設サッシ上枠の上に水がたまりやすくなります。既設サッシが面付サッシの場合、既設サッシ枠を切断した後に採寸して、新設サッシ上枠を切断してください。既設サッシ枠の切断は取付け説明書をご覧ください。

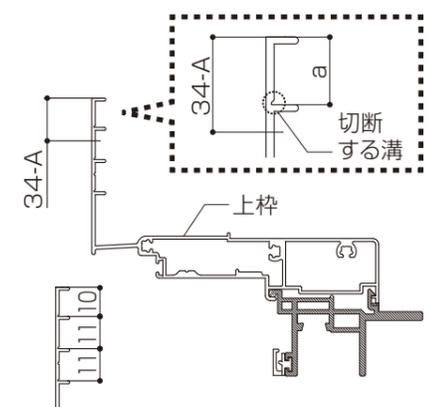
### 【切断が必要な場合】

既設サッシ上枠アングル面から室外面上端までの寸法Aが24mm以下の場合



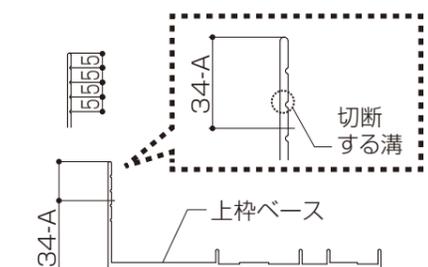
### 【切断する箇所】

**上枠：**  
新設サッシ上枠の先端から(34-A) mmの位置において、先端寄り直近する溝で切断



### 【切断する箇所】

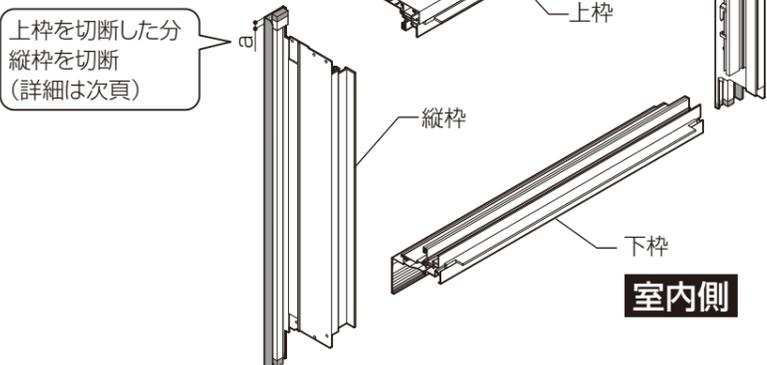
**上枠ベース材：**  
上枠ベース材の先端から(34-A) mmの位置において、先端寄り直近する溝で切断



### 【切断参考動画】

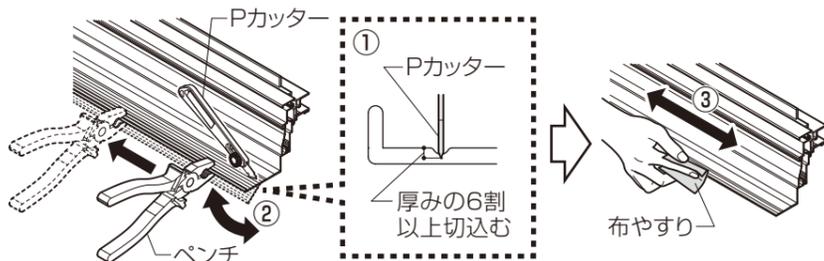


施工説明動画



### 【切断手順】

- ① 枠の裏面にある溝に合わせてPカッターで部材全長に数回切込みを入れます。  
※アルミ型材の厚みの6割以上切込んでください。
- ② ペンチなどで端部から折り曲げをくり返して折り取ってください。
- ③ 切断した面を、布やすり(推奨粒度400以上)で研磨し、バリ取りを行ってください。

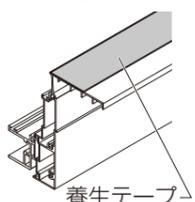


## ▲注意

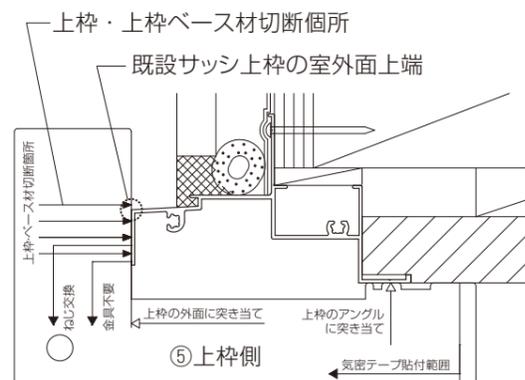
●切断した面のバリ取りを行ってください。切断面でケガをするおそれがあります。

### お願い

※切断する際はキズ防止のため、意匠面を養生して作業を行ってください。



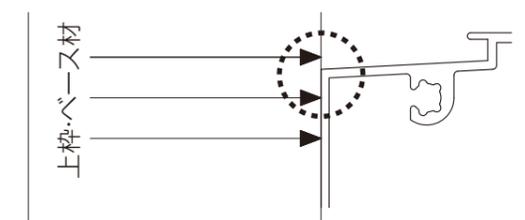
※現調キットのプレート⑤上枠側を使用し、新設サッシ上枠の切断する位置をけがくことができます。



既設サッシ上枠の室外面上端と上枠・上枠ベース材切断個所の矢印との関係で判断します。

プレートの矢印に対する 既設サッシ上枠の位置	切断位置	
	上枠	上枠ベース材
1段目より上	切断なし	1段目
1段目と2段目の間	1段目	2段目
2段目と3段目の間	2段目	3段目
3段目と4段目の間	3段目	4段目

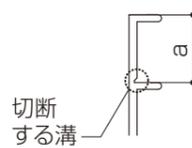
例) 既設サッシ上枠の上端が1段目と2段目の矢印の間の場合



上枠：先端から1番目の溝で切断

上枠ベース材：先端から2番目の溝で切断

### 【上枠】



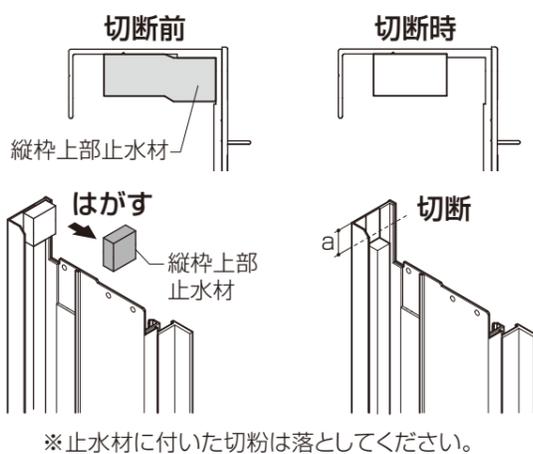
### 【上枠ベース材】



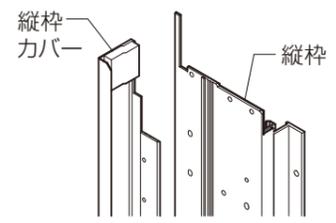
- 上枠を切断した分(前頁a部)を、縦枠の上も切断機などで切断してください。

切断する際は、縦枠上部止水材がはがれてしまうおそれがあるため、切断前にはがして、切断後張付け直しをしてください。

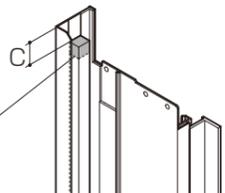
- ※縦枠上部止水材をはがす際は、両面テープが止水材からはがれないように、両面テープと止水材をつまんで丁寧にはがしてください。



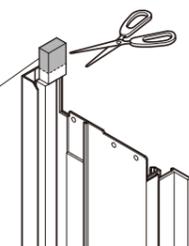
**お願い**  
 ※縦枠端部が図のようになっていたため、切断時は折れ曲がらない様に注意してください。折れ曲がったり変形した場合は、ペンチや手などで元に戻してください。



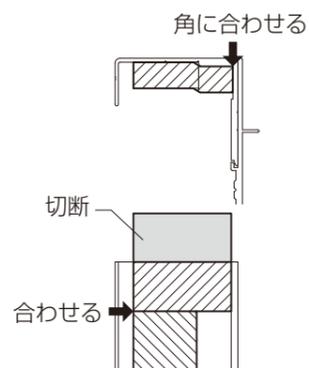
- ①切断後にC寸法が20mm以上であることを確認してください。20mm未満になる場合、この部分を切断してC寸法が20mm以上になるようにしてください。



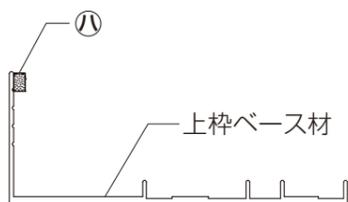
- ②はがした縦枠上部止水材を張付けして、型材端部からはみ出した部分は、はさみなどで切断してください。
- ※縦枠上部止水材張付け時の基準は右図を参照してください。



**(縦枠上部止水材張付け基準)**

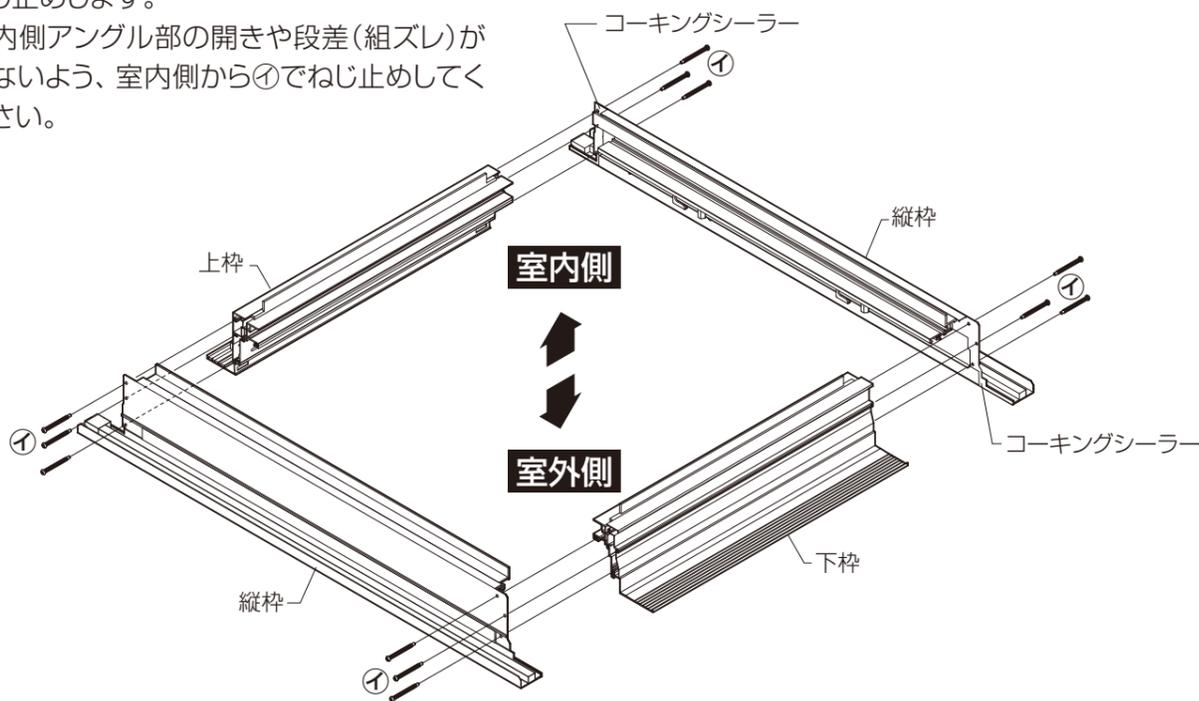


- 上枠ベース材の先端(切断した場合は切断した先端)に同梱されている止水材を全長に張付けてください。



**■ 枠の組立て**

- 室内側・室外側の向きを合わせて各部材をねじ止めします。
- ※室内側アングル部の開きや段差(組ズレ)が出ないように、室内側から①でねじ止めしてください。



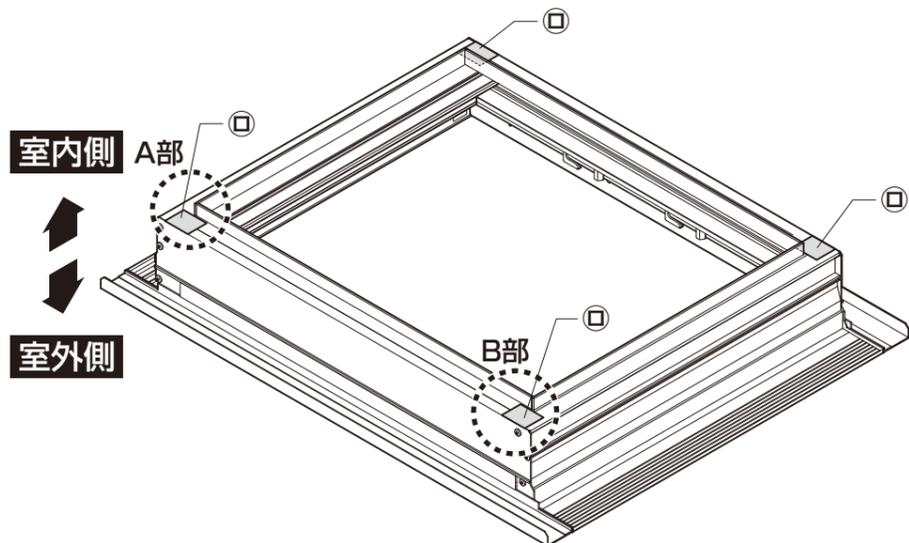
**▲ 注意**  
 ●縦枠両側に張付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠の周りにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。漏水の原因になるおそれがあります。

**▲ 注意**  
 ●ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。漏水の原因になるおそれがあります。

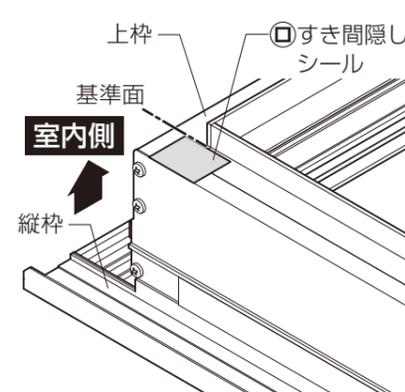
**■ すき間隠しシールの張付け**

- 縦枠と上枠(下枠)の接合部分(室内側4カ所)に張付けてください。
- ①張付け側のリケイ紙をはがします。
- ②基準面を合わせて張付けます。はみ出た箇所は折り曲げて張付けてください。

**お願い**  
 ※すき間隠しシールはサッシ枠を組立ててから張付けてください。



〔A部詳細図〕



〔B部詳細図〕

